

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	カラフル・ピース 保育所等訪問支援(放課後等デイサービス)		
○保護者評価実施期間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29名	(回答者数) 27名
○従業者評価実施期間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○訪問先施設評価実施期間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	30名	(回答数) 27件
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年5月31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	特性また学習支援における専門的な支援提供ができている	<ul style="list-style-type: none"> ・対象児童への支援に限らず、学校側の状況も確認しながら先生の負担にならない合理的配慮、特別支援教育を学ぶよう努めている ・スタッフでの事例検討会 ・大学、学会等信頼のおける専門機関の研修参加をしながら最新の情報を得よう努めている 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度からお子さんの困難な状況、その要因、現在の支援状況などをより客観的に整理できるようなアセスメントシートを用いて、多職種とも共有できるように実行している
2	お子さんの特性や学校側の資源、保護者さまのニーズを踏まえた計画作成	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービスの状況も含めた6か月毎との利用者のアセスメントの見直し、保護者さまとのモニタリングでの特性や支援の共有ができるよう努めている 	・同上
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援への頻度が少ない	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問員に対してのご希望者が多い現状 ・学校の受け入れ体制や忙しさなども考慮しながらの回数になっている場合もある 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんによっては学期毎で良い場合もあり、本人、ご家庭、学校と頻度については支援状況やお子さんの状態を踏まえて検討していく
2			
3			